

エッセイ集・鎌倉本ご担当者様 11月27日発売 エッセイ集のご案内



鎌倉の出版社

港の人

ご注文は JRC へ

FAX 03-3294-2177

た むら りゅう いち

田村隆一 著

かま くら さん ぼ

ぼくの鎌倉散歩

ISBN978-4-89629-383-8 C0095 46判変型/並製本カバー装/本文168頁/定価：本体1600円+税

酒を愛し、自由を愛した詩人、田村隆一。
そして詩人が愛した鎌倉。

◎第一詩集『四千の日と夜』で鮮烈なデビューを飾り、「荒地派」の中心的存在として戦後の現代詩を牽引した詩人・田村隆一。

◎詩人は、飄々とした生き様でも、広く人気を集めた。

◎47歳から75歳まで終生暮らし、愛した鎌倉を題材にした作品を厳選。詩人ならではの視線からユニークな鎌倉の表情が浮かびあがってくる。

◎詩人とともに鎌倉を歩き、鎌倉の風と光を感じて見ましょう！ 鎌倉散策のお供に！

◎収録作品33点（詩21点・エッセイ12点）

◎モノクロポートレート3点

◎「田村隆一散歩図」（作品に登場する地名の地図）付き

◎解説 宮崎真素美（愛知県立大学教授）



田村隆一◎たむら りゅういち

1923-1998。東京生まれ。1947年、鮎川信夫、北村太郎らと『荒地』創刊、戦後の現代詩を牽引する。第一詩集『四千の日と夜』、『言葉のない世界』（高村光太郎賞受賞）が高い評価を受ける。1970年に東京から鎌倉へ転居し、終の住処となる。死の直前に刊行された『1999』に至るまで生涯にわたって詩作を続けるほか、評論、随筆、翻訳なども数多く手がけた。

番線印	ご注文数	ぼくの鎌倉散歩 田村隆一 著 ISBN978-4-89629-383-8 本体価格 1600円+税
ご担当： 様	冊	

*すべての取次からご注文は可能です（JRC 経由）。返品条件付き注文扱い